

村のようす

(53年8月1日現在)

世帯数 1,485戸 (0)
 人口 7,305人 (+16)
 男 3,613人 (+ 5)
 女 3,692人 (+11)

広報 たまかわ

編集・発行
 福島県石川郡
 玉川村役場企画課
 印刷所
 須賀川市加治町8-6
 (株) 円谷印刷



宮前古墳

大字川辺宮ノ前



宮前古墳は、玉川村大字川辺字宮前四一六の丘陵の東端にあつて、古墳時代(四世紀〜七世紀)後期の六世紀中頃に構築された横穴式石室をもつ円墳である。

古墳とは、単的には「高い墳丘をもつた古代の墓」と定義づけている。

同古墳の石室はいくつかの一枚の切石で石組みされており、大きいものは、幅二米、高さ一米五〇糎もあり、みごとなものである。

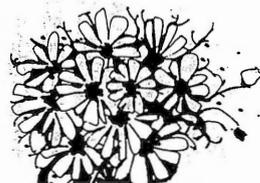
当時この古墳にふさわしい、大和朝廷に関係する権力者がいたことがうかがえよう。しかし前面の扉石が紛失し、開口しているため、副葬品はどうなつたかわからないが、記録によると人骨(成人)が発掘されたところがあるがさだかでない。

文責、文化財保護審議委員

佐藤 忠一

写真は 宮前古墳

祝福しよう 『敬老の日』



九月十五日は「敬老の日」で明治、大正、昭和と三代にわたって社会に貢献された高令者のご労苦に感謝するとともに国民全体が長寿を祝福するための祝日となっています。

玉川村においても九月十四日、午前十時から須釜公民館に村内七十五才以上の高令者三〇一名を招待し、敬老年金や記念品等を贈って敬老の会を開きます。尚、紙面の都合上、本紙では八〇才以上一二四名の方々(男四六名、女七八名、夫婦九組)を紹介いたします。

蒜

真曲真	三須味矢円熊白川佐磯鈴坂大白	氏
弓山弓	瓶藤原部谷田旗崎藤目木本竹旗	名
セハサ	トヨツ菊トトトヨ万ヨトトツハ	年
キルイ	ヨネマ重リリメシ吉シキミ子タ	令
86 88 89	80 80 80 81 81 81 82 85 87 86 90 91 92 93	

川 辺

小 高

中

鈴小	溝矢関溝車関車車石溝高遠車溝関車	
木針	井吹根井田根田田井井原藤田井根田	
ア清	アマ源広フヒマ喜広喜為チ平正ヨフ	
キ助	サノ一衛ヂササ久体郎好ウ郎吉ネク	
88 92	80, 80 81 81 82 82 83 84 84 83 83 83 85 86 87 89	

南 須 釜

関阿小大	石小湯湯岡柳柳上上上矢矢上	
根部原野	井林沢沢部屋屋野野野吹吹野	
イキサケ	イ雄チ光ス庄テモ由キリ市徳	
ワクワサ	ミ郎ヨ市ミ七ルト次クヨ三二	
88 90 91 97	80 80 81 81 81 81 82 84 83 86 86 89 94	

竜 崎

石佐佐大佐佐佐矢	吹
久久久久久	間
森間	間
クト倉	サタ孫多
マリ蔵	ダネ七七ウ
81 81 81 82 83 83 83 97	

岩 法 寺

高小吉小小永角小首高	林針田林針林田針藤林
キツト芳	キステ鶴カキ
ヨメヨ吉ノサル千クク	
80 81 83 84 83 84 86 88 89 88	

北 須 釜

須草柳柳柳石柳小瀬関関小矢石石鈴瀬	
田野枝枝枝井枝針谷根根針吹井井木谷	
ヨ利シフ元ミカセト三キシ金キ伊フス	
シ次チヨ郎ヨネンリ郎ヨチ郎チ松クミ	
81 81 81 81 82 82 82 82 84 83 84 86 85 86 87 88 94	

佐大大円塩国大我猪増八有小八猪大班近小阿大	
藤野越谷沢井野妻原子木賀山木原野目内原部木	
政キ喜安栄吉義ツト恒キミ房孝左衛門郎ルツウ郎マ	
蔵イ郎定作松定ヨク吉ヨチ治吉門郎ルツウ郎マ	
80 80 80 80 80 81 81 81 82 83 82 83 82 84 84 84 85 85 86 86 88	



四 辻 新 田

溝塩菓	
井田粥	
熊コ万	
次ウ作	
82 83 83	

山 新 田

真野目光	
石石石滝	
森森森口	
タセト義	
カエラ清	
81 83 88 90	

山 小 屋

鈴森森有有有	
木 賀賀賀	
フ安ト五	
ヲヨ義モ郎重	
81 81 83 83 86 86	

吉

小関	
針根	
貞ソ	
次ノ	
80 81	

秋の全国交通安全運動

みんなですすめる交通安全

9月21日～9月30日



交通戦争の「弱者」は 子供とお年寄り

楽しかった夏休みも終わって子供たちは新学期。これまでの開放的な毎日から生活のリズムが変わり、注意力が散漫になって、交通事故に結びつきやすくなります。また、お年寄りも外出の機会が多い、交通事故にあいやすい時期です。

そこで、今年も九月二十一日から十日間、全国いっせいに「秋の交通安全運動」が展開されます。

今年のテーマは「歩行者及び自転車利用者、特に子供と老人の事故防止」「安全運転管理の充実と安全運転の促進」の二点です。

子供とお年寄りは、自動車の前では「弱者」そのものです。

警察庁発行の昭和五十二年の「交通統計」をみますと、歩行中に自動車にはねられて死亡した人は昨年一年間で二千九百六十一人にのぼっていますが、このうち九歳未満の子供と六十歳以上のお年寄りの数は、合計で千八百九十六人、実に六四％にも達しています。

また、歩行者では、人口十万人当たりの死亡率を年令別にみますと、若くて動きの活発な十五歳から十九歳の少年はわずか〇・三人二十歳代前半でも〇・六人にすぎません。

これにくらべて、五歳未満の子供は四・六人、七十歳以上のお年

寄りになると急激に増えて、十二・七人にもなっています。一方、歩行中の負傷者数をみても死亡者と同じ傾向が出ています。九歳未満の子供が全負傷者の約半分を占め、これに六十歳以上のお年寄りを加えると、約六五％にもなります。

交通戦争の被害者は、まさに子供とお年寄りといえます。

畜産公害をなくそう

最近、畜産公害と云うことがクローズアップされ、大きな社会問題になって居る。

県の公害対策センターでも、この問題を大きく取り上げ、今年度の重点事業として、畜産公害をなくそうと畜産公害対策協議会等の組織を設置して、畜産公害のない明るい住みよい地域社会をつくるため真げんにとり組んで居る。

畜産農家の皆さんも、近隣の方々に迷惑のかわらないよう、常に次のことに細心の注意を払って下さい。

- 〇畜舎は水で洗浄して清潔にすること。
- 〇し尿処理に充分注意し、流出しないように処理すること。
- 〇ふん、堆肥は他の場所にすみや

かに搬出し、悪臭、蚊、はいの発生源とならないように注意すること。
〇蚊、はいの発生をさせないように薬剤を散布する。



安藤杯予選

ソフトボール大会

代表に

北須釜 蒜生 チーム

玉川村ソフトボール協会(会長 首藤信勝)主催の、安藤杯石川郡大会、玉川地区予選会は八月二十日、須釜小学校々庭に精鋭八チームが参加、終始熱戦を展開、北須釜チームと蒜生チームが代表権を獲得し、来る九月三日石川町営グラウンドで行なわれる石川郡大会に出場することになりました。両チームの善戦健闘を期待し、声援をおくりたいものです。

一回戦

北須釜	8	岩法寺
蒜生	7	川辺
竜崎	9	吉
中	20	中央
中	9	中央

〇代表決定戦

北須釜	14	竜崎
蒜生	6	中
蒜生	6	中

<一口医学>

メニエール病



一八六一年フランスのメニエールによって発見された病気で、人によって症状はさまざまですが、これまで健康だった人に、なんの原因もなく急に激しいめまいが起こって耳の聞こえが悪くなります。さらに吐き気がしたり、吐いたりすることも少なくありません。

このような症状が短いときは数分から数時間、長いときは数日も続きます。そして、発作が月に何回とかの割合で繰り返し起こります。

原因はよくわかっていませんが精神的ストレスが関係していると思われる、近代病の一つと考えられています。

めまいが起こったときは静かにして、いればよくなりますが、繰り返し起こつてくるので早く専門医の正しい治療を受けましょう。

予防としてはなるべくストレスを避け、精神的にも肉体的にも静かな規則正しい生活を送ることです。

▶ 堂々の入場行進

子どもたちの夏の球宴、第七回玉川村少年球技大会は八月十日、須釜小学校で行なわれました。

この大会は、夏休み中の青少年健全育成の一環として村が主催して行なっているもので、夏休み中の子どもたちにとって楽しみの一つになっており、この日のため各部落とも練習を重ねてきました。

まづ大会に先だって出場選手全員による入場行進を行ない、大会のムードを盛り上げました。

大会はソフトボール、ポルトボールの二種目に分かれて日頃の腕を競い合いました。

会場には村内のおとなたちも大勢つめかけ、わが地区内の選手に声援を送っていました。

なお、優勝、準優勝は次のとおりです。

▽小学生男子ソフトボール
優勝 北須釜
準優勝 中

▽小学生女子ポルトボール
優勝 川 辺
準優勝 中

男子ソフトボールの熱戦



女子ポルトボールの熱戦



第7回 少年球技大会

ソフトボール 北須釜が優勝

ポルトボール 川 辺が優勝

年金額に物価スライド

国民年金の老齢、障害、母子、準母子、遺児、寡婦などの年金額は、七月分から改定されました。

これは、昭和五十二年度の物価上昇による目減りを補うもので、いずれも、前年度の年金額に比べて約六・七％程度増額されることとなります。これが実際に受け取れるのは、六月、七月、八月の各月分が支払われる九月の支払期月からです。

この成人保険は22才満期と25才満期の二種類があり、加入年令は

22才満期保険 10才～16才

25才満期保険 10才～19才

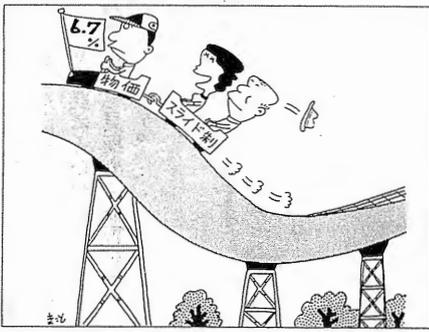
保険契約者の年令は二種類とも、30才から55才までとなっており、クロバー保険や家族保険、学資保険と同じく、疾病傷害特約の契約も合せて加入することができ、病気やケガの保障もされ、入院保険金等も支払われるほか、満期前に契約者が死亡した時は保険料の払込が免除される特典もあり、ご加入後三年を経過して被保険者が死亡した場合には配当金も合せて、お支払いいたします。

子供さんが10才に達したならば、郵便局の成人保険に加入されるようお奨めいたします。

郵便局の簡易保険は皆様がおわかりのように保険の積立金は国の財政投融資の貸付金として全国各地の市町村へ融資され教育設備拡充事業や公営住宅整備事業等に役立っております。

私達の玉川村でも玉川第一小学校、須釜小学校そして最近新築された川辺小学校または村営住宅の建設資金として簡易保険の融資を受けそれぞれ活用され、村発展のため大きく役立っております。

川辺郵便局
須釜郵便局



9月分 年金額に物価スライド

『成人保険』取 扱開始!!

九月一日より

子供さんの結婚と独立をするための資金づくりを目的とした、成人保険が郵便局の簡易保

住宅統計調査にご協力を

十月一日 全国いっせいに実施

五年に一回実施される「住宅統計調査」が十月一日、全国いっせに行われます。

この調査は全国の約五百万の住宅、世帯を対象とした「住宅の国勢調査」といわれるもので、みなさんの住宅や世帯の構成など、四十二の項目について調査が行われます。その結果は、これからの住宅政策を進めるうえでの基礎資料となります。

九月二十四日から三十日までの間に、都道府県知事が任命した調査員が、各家庭を訪問し、調査票を配って、記入をお願いします。正しくご記入のうえ、十月一日から七日までに再び調査員が訪問しますので、お渡しください。

調査した事柄は、統計をつくるためだけに使います。調査員や関係者が他に漏らしたりすることは法律によってたく禁止されています。安心して、正しく申告してください。

さるようご協力をお願いします。



ネズミ講にご用心

ネズミ講ってご存知ですか？ネズミ講というのは、①講に加入すると、一定金額を講の本部や先輩会員に送金するよう指示される。②講に加入すると、最低二名の新規会員の勧誘、加入が義務づけられる。③自分の子孫が孫会員を勧誘、加入させ、これが続いて自分の子孫会員が一定数になると自分のところに送金がされる、というしくみのことです。

こうしたネズミ講は人口に限界がある以上必ず破たんしますし、射幸性が強く、大多数の人は必ず損をします。また、大切な友人関係や親類との信頼関係などを破壊し、悲劇を産むものになります。うまい話にとびつかず、ネズミ講の正体を見極めて被害を未然に防ぎましょう。

成人病検診のお知らせ

公立岩瀬病院では、公的医療機関の使命として従来の患者中心の診療のみでなく地域住民の健康管理に万全をきすため、近くX線テレビ装置の増設等を行い成人病検診を九月より実施することになりました。

なお、検診項目は次のとおりです。

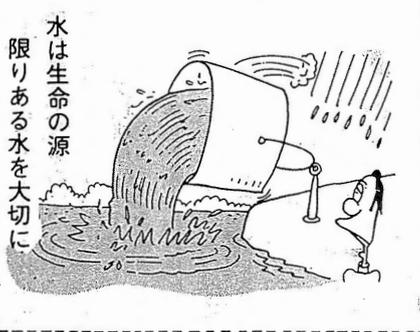
- 内科
 - 循環器系
 - 心臓病、糖尿病
 - 腎臓病、高血圧症
 - 胃疾患、肝臓疾患
 - 十二指腸疾患
- 外科
 - 乳癌
 - 子宮癌

公立岩瀬病院各科別診療日

(○印 診療日)

科名	曜日	月	火	水	木	金	土	摘	要
内科(循環器)		○	○	○	○	○	○		
内科(消化器)		○	○	○	○	○	○		
外科		○	○	○	○	○	○		水曜日午後外来 心臓患者のみ
整形外科		○	○	○	○	○	○		
産婦人科		○	○	○	○	○	○		
小児科		○	○	○	○	○	○		月火水福医大より
耳鼻科		○	○	○	○	○	○		火曜日 福医大 小川助教
眼科		○	○	○	○	○	○		
皮膚科		○	○	○	○	○	○		木曜日 福医大より
泌尿器科		○	○	○	○	○	○		

自衛隊募集のお知らせ



水は生命の源
限りある水を大切に

君の能力を自衛隊で
ぐんぐん伸ばそう

安定した待遇、楽しい生活、希望と適性にあつた技術の取得。自衛隊では、将来の中堅幹部となる各種学生を次のとおり募集しています。

募集項目	受	付	試	験	入隊・入校
2等陸・海・空士	常時受付・採用 (来春3月卒業予定の高校生は、10月から受付・試験)				54年3月下旬
一般曹候補学生	8月1日～9月30日 (ただし、高卒見込みの者は	9月21日～9月30日)	第1次	10月8日	同上
			第2次	10月20日～23日のうち1日	
防衛大学校学生	10月2日～10月21日		第1次	11月3日～4日	54年4月上旬
			第2次	12月6日～8日のうち1日	
防衛医科大学校学生	10月2日～10月21日		第1次	11月18日～19日	同上
			第2次	54年1月6日～8日のうち1日	
航空学生	8月1日～9月26日 (ただし、高卒見込みの者は	9月21日～9月26日)	第1次	10月1日	同上
			第2次	10月24日～27日のうち1日	
自衛隊生徒	11月1日～12月23日 (中卒見込みの者、以前卒業した者 17才まで)		第1次	54年1月5日	同上
			第2次	54年1月15日～16日のうち1日	
婦人自衛官	2等陸海空士	10月2日～10月20日		10月下旬	54年12月下旬
	看護学生	10月2日～11月2日		第1次 11月12日 第2次 12月10日	54年4月上旬

各種学生募集要項

須釜念仏踊り出演



▲ 須釜念仏踊りの熱演 (県文化センターにて)

さる七月三十一日、福島県民俗芸能大会が福島市文化センターで行なわれ、県内より選ばれた五団体は郷土に伝わる民俗芸能を、力いっぱい披露しました。

なかでも、可愛い、小さな子供たちによる当村の須釜念仏踊りは好評を博しました。

車田喜衛 さん表彰される 草野安治

第二十八回の福島県統計大会が、八月二十四日相馬市市民会館で開かれました。

この大会で、小高の車田喜衛さん、北須釜の草野安治さんの両名が、統計功労者として福島県統計協会より表彰されました。

車田さん、草野さんは永年にわたり国勢調査をはじめ、農業センサス、農業基本調査、住宅統計調査など各種の統計調査に従事し、その正確さなど統計調査に功労のあったことが認められたものである。

近世版 点と線

⑥

境界争いさまざま

岩谷浩光 誌

○二月十三日、呼出状によって御評定所へ出頭を命ぜられた。

前日の十二日には、担当の小幡山城守様の御屋敷へ伺って回答書の控一通を提出している。ところが二月十三日は

差支えが出来たとの理由で、三月二日に延期になったことを知らされた。(この時に江戸評定所へのぼった人数は十六人であったが、日延べされたために八人を帰郷させ、残り八人が取調べに応じたいので許可された旨の願書を提出している(後日に掲載))

この時に出頭した者は、原告山小屋村からは名主代理左市右衛門百姓代表喜左衛門の両名だけであった。

これに対して南須釜村からは、庄屋代理小平治組頭左平治弥惣治、百姓代表与次衛門大郎衛門弥一衛門伝衛門左伝治の合計八人であった。

また北須釜村からは庄屋角衛門組頭藤衛門勘衛門百姓代表次衛門初左衛門長右衛門与左衛門平次衛門の合計八人、両村合わせて十六人の多数にのぼった。

○いよいよ三月二日となり取調べが開始された。

(これより取調べが行われるが原文ではわかりにくい表現なので問答式に書き改めたことをお断りしておきたい。)

評定所取調役人より原告山小屋村に対して、

問、ほらの場坂ノ下の畑作物並びに立木を伐り荒らされた面積はどの位か、又立木は何本位か

答、(山小屋村) 畑は七反歩余、立木は百三十本です。南北両須釜村の者共三百人余りが徒党を組んで強引に切り荒らしました。

問、立木を伐り倒した者は誰れと誰れか、

答、大勢でやったことなので一人一人はわかりません。

問、(南北両須釜村に対し) 只今原告山小屋村が申ししているように、字ほらの場坂ノ下の畑作物と立木を伐り荒らしたことに間違いはないか、

ここで山小屋村が発言して、地所は南北両須釜村の地内で土地台帳には、わざわざ奥撫と記入されています。

南須釜村分のわせららびと称するところは六年以前に南須釜

村に預けておいたもので、それを去年の春に取戻したところ、南須釜村が我がま、勝手に手をつけたので、去る八月中、当村と南北両須釜村とが立合い境界を調べた結果、お互いに納得した訳けであります。と申しのべた。

ここで南北両須釜村が発言して、

大勢の者がしがしでかしたなどとはもつての外のことです。その上計画的に私共が強引にやったようなことを申し上げられたのでは、いかにも大勢の者を相手取って偽りを申し上げていることになりました。

日常の生活にさへ困窮している南北両須釜村にとっては難渋の事件を申しかけられたことになり、誠に心外千万に存じておりますと答弁した。

ここで引続き、

問、立木百三十本を伐り倒したことは事実か、

答、立木は北須釜村分の小木六十五本を村で必要となつたために伐り倒したところ、其の地所は山小屋分だから、伐り倒した木はそのまゝにしておき、動かしてはならないなどと申ししています。

(つづく)

